

## 令和7年度第4回米子市保育所等給食運営委員会会議概要

- 1 開催日時 令和8年3月25日（水）午後2時00分～午後3時00分
- 2 開催場所 米子市福祉保健総合センター（ふれあいの里） 4階研修室1
- 3 出席者 （敬称略）  
[米子市保育所等給食運営委員会委員]  
新宮委員、梁川委員、田中委員、岡本委員、川島委員、亀尾委員、岩坂委員  
（欠席：矢野委員、和田委員）

### [事務局]

枡本担当課長補佐

- 4 会議の次第
  - 1) 開会
  - 2) 議事
    - (1) 令和7年度下半期保育所等給食調理等委託業務評価について
    - (2) 保育所等給食調理等業務実施状況について
    - (3) 保育所等給食に係る事故発生状況について
  - 3) その他
  - 4) 閉会
- 5 議事の概要

（注 資料説明は省略してあります。また、発言は要約してあります。）

事務局 「資料1」を説明

委員長 質問等はあるか

委員A ラップの混入事故に関して、視認性の高い青色ラップと透明なラップの使用状況の違いについて

事務局 ラップの色は指定は行っておらず、委託事業者に任せている。

委員A 異物発見を容易にするための青色ラップの利用推奨や、ヒューマンエラーを防ぐためにラップの使用を減らす、あるいは使わない工夫が必要ではないか。

委員B ラップを切断する前後の目視確認の徹底を求めることも必要である。

委員長 事故ゼロを目指すための進めていってほしい。

事務局 「資料2」を説明

委員長 質問等あるか。

委員A 不良品の市販菓子については、メーカーに回収させ、再発防止に向けた対策を講じさせるべきではないか。

事務局 メーカーに回収させ、顛末書の提出はされている。

事務局 「資料3」を説明

委員長 質問はあるか

委員B 園長による評価票において、総評「改善を要する点」を「特になし」とするのではなく、些細なことも改善点とし、園長会等出共有し、事故ゼロを目指してほしい。

委員長 議事はこれで終了。事務局からその他についてあるか。

委員B 1月6日の地震発生時に園によって対応が異なったことが懸念されるが、早急な災害時マニュアルの整備が必要ではないか。

事務局 BPRの策定を進めるとともに、各園での防災食等の備蓄を進めているところである。

委員長 委員からの1年間の振り返りとして、何か一言

委員C 失敗を隠さずに前向きに改善策を議論できる場である。

委員D 他園の給食業務の視察をすることで、自園の振り返りができた。

委員E 本委員会を通じて、安全でおいしい給食が提供されていることが理解できた。

事務局 今年度の会はこれもちまして終了となる。

閉会